

令和 3年度予算見積調書

課室名: 情報システム課

担当名: 県民サービス・システム共同化担

内線: 2294

(単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|---|-----------------|------|--------|---|-----|-----|-------|--------------------------|---------------|--------|
| B21 | 情報セキュリティクラウド事業費 | | | 一般会計 | 総務費 | 企画費 | 企画調整費 | 電子県庁推進費 | | |
| 事業期間 | 平成29年度～ | 根拠法令 | なし | | | | 宣言項目 | | SDGsゴール 9 | |
| | | | | | | | 分野施策 | 061351 ICTを活用した県民の利便性の向上 | SDGsターゲット 9-1 | |
| 1 事業概要 頻発・高度化するサイバー攻撃から県民の重要情報を守るため、県と市町村が共同で高度な情報セキュリティ対策を講じる。具体的には県と市町村のインターネット接続口を集約し、高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保する。 (1) 情報セキュリティクラウドの運用 120,518千円 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 情報セキュリティクラウドの運用 120,518千円 (イ) 県及び市町村のインターネット接続口を集約し、通信を監視する。 (ロ) 通信を制御・監視するセキュリティ機器は県・市町村で共同利用する。 (ハ) すべてのセキュリティ機器は県が設置し、機器の運用や通信の監視は県及び市町村が共同で実施する。 (2) 事業計画 ア 平成27・28年度 情報セキュリティクラウドの構築 イ 平成29年度以降 情報セキュリティクラウドの運用 ウ 令和3年度 次期情報セキュリティクラウドの調達検討 (3) 事業効果 ア 県及び市町村が高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保できる。 (4) その他 ア 県と市町村の64団体が共同で利用するシステムであるため、県が契約し、各市町村は費用を案分して負担金を納付する。 | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 市町村負担あり | | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.6人=43,700千円 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 決定額 | 120,518 | 諸収入 | 80,716 | | | | | | 39,802 | △3,394 |
| 前年額 | 123,912 | | 74,968 | | | | | | 48,944 | |